コミュニケーション

環境レポートの公開、情報公開

◆環境レポート

環境に貢献する研究開発の紹介などを中心に環境活動を紹介しています。

http://www.ntt.co.jp/RD/environment/report2017.html

環境レポート 2017

◆NTTグループの技術情報誌

「NTT技術ジャーナル」、「NTT Technical Review」の内容がホームページ上でご覧いただけます。

http://www.ntt.co.jp/jnlandtr/

NTT 技術ジャーナル情報誌

◆ホームページ

三総研の紹介や報道発表された研究開発成果などのさまざまな情報を発信しています。

- サービスイノベーション総合研究所
  http://www.ntt.co.jp/svlab/index.html
- 情報ネットワーク総合研究所
  http://www.ntt.co.jp/inlab/index2.html
- 先端技術総合研究所
  http://www.ntt.co.jp/sclab/index.html

◆パンフレットなど

- NTT技術史料館のパンフレット
  http://www.hct.ecl.ntt.co.jp/guide/pamph.html
- NTT研究所の概要を紹介したパンフレット（下）
  http://www.ntt.co.jp/RD/organization/index.html

パンフレット

コミュニケーション

地域との交流

◆清掃活動

横須賀、武蔵野、厚木の研究開発センタでは、地域社会への貢献の取り組みとして、研究開発センタ周辺などの清掃活動に定期的に取り組んでいます。

●横須賀研究開発センタ

横須賀研究開発センタでは、センタの建物周辺道路を定期的に清掃しています。

2017年度は2回実施(11月21日 116名、12月20日 91名、延べ 207名)、計 212袋のゴミを収集しました。
また、合わせて標識の清掃を行いました。

清掃活動の様子(横須賀研究開発センタ)

●武蔵野研究開発センタ

武蔵野研究開発センタでは、センタの建物周辺道路を定期的に清掃しています。

2017年度は桜の花びら・花弁の回収を2回実施
(4月19日 402名、4月26日 364名　計 766名)
落ち葉回収を3回実施 (11月22日　352名、11月29日　277名、12月6日 222名　計 851名)、延べ 1,617名が参加しました。

清掃活動の様子(武蔵野研究開発センタ)

●厚木研究開発センタ

厚木研究開発センタでは、周辺地域の会社が合同で森の里地区周辺を定期的に清掃しています。

2017年度は2回 (6月20日　67名、11月6日　114名) 合同で行い、厚木研究開発センタからは延べ 181名が参加しました。

秋の落ち葉拾いでは、大量の良質な落ち葉を「堆肥」として20袋 (70ℓ) を、厚木市の堆肥・資源リサイクルを目的とした無料回収に提供しました。

清掃活動の様子(厚木研究開発センタ)

コミュニケーション

地域との交流

◆ 一般公開

三総研では、地域との交流を図るため、毎年、一般公開を実施しています。

● 横須賀研究開発センタ

横須賀研究開発センタでは、開催時期を夏休みから秋の10月28日に変更し、『文化祭』をテーマに恐竜ライブショー、スカブロ上映会などのイベントを行いました。また、研究成果を体験・体感するプログラムとして変身歌舞伎、Kirari！体験コーナー、子ども科学教室などを実施しました。

普段見ることができない研究所の内部を見学できるツアーでは、たいへん多くの方々に参加いただきました。家族連れから高齢者まで幅広い層の来場があり、NTTの研究開発活動への理解を深めていただきました。

技術展示コーナー（横須賀研究開発センタ）

● 武蔵野研究開発センタ

武蔵野研究開発センタでは、4月2日の武蔵野市桜まつりに武蔵野研究開発センタ内の桜並木、およびNTT技術史料館の特別公開を行いました。8月3日、4日には夏休み体験型科学教室を開催し、声や音楽に合わせて光るマシンと、光に合わせて音を出すマシンを作って、光で通信するしくみを体験する光通信の工作体験をしていただきました。9月30日にはNTT技術史料館の秋の特別公開として、史料館謎解き巡りに加え、プログラミング教室やうちわ作りを実施しました。また、12月10日にはプレプレクリスマスとしてNTT技術史料館の特別公開とプラネタリウム上映や参加者の手形でクリスマスツリーを作るイベントを開催し、多くの方々にご参加いただきました。

技術史料館の特別公開（武蔵野研究開発センタ）

● 厚木研究開発センタ

厚木研究開発センタでは、4月22日にセンタの一般公開を行い、NTTの研究所でうまれた最先端技術を体験したり、手を動かしながら技術を学べるワークショップなどを開催し、約1200名の方々にご来場いただきました。

内容は、テクニカルスクエアでは真空の世界で起こることを体験できる真空展示や、マイナス196度の世界での低温超伝導、振動だけでコミュニケーションをとれる体感型電話などを体験したり、サイエンスレクチャでは、光通信のしくみを体験したり、タブレットを使った体験教室などを行いました。また、展示ホールでの最先端技術の展示や施設見学ツアーも実施しました。

タブレットを使った体験教室（厚木研究開発センタ）